

8. 4から7までに掲げる事業及び措置と一体的に推進する事業に関する事項

[1] 公共交通機関の利用者の利便性の増進及び特定事業の推進の必要性

(1) 現状分析

本市の中心市街地は、鉄道・バス・市電・フェリーなどの公共交通が充実しており、世界文化遺産や桜島・錦江湾ジオパークなど、世界に誇れる観光資源にアクセスする交通インフラの拠点にもなっている。

これまでの中心市街地活性化の取組により、市電・市バスの低床車両の導入など、誰もが利用しやすい公共交通の実現が図られたほか、市電停留場やバス停の上屋整備などにより、公共交通利用者の利便性向上が進んだ。また、鹿児島中央駅と地下通路で直結したバスターミナルを整備したほか、JT 跡地には、交通局局舎・電車施設を整備するなど、公共交通の運行拠点の集積も図られた。その他、27年3月から供用開始したコミュニティサイクル「かごりん」の利用回数は、年間13万回を超えるなど、市民や観光客が街なかを機動的に移動できる交通手段として、街なかの回遊性向上に寄与している。

これらの取組により、中心市街地の公共交通機関の利便性が高いと思う市民の割合は半数を超えている(52.4%)ものの、市民の来街機会は減少し、歩行者通行量も伸び悩んでいる。

(2) 公共交通の利便増進の必要性

このような現状を踏まえ、来街しやすく気軽にまち歩きを楽しめる交通環境を整備することは、中心市街地の活性化のために必要である。

そのため、鹿児島駅周辺では、JR 鹿児島駅の駅前広場や東西自由通路等の整備を行うとともに、一体的に市電停留場の整備も行い、交通結節機能の強化や公共交通利用者の利便性向上に取り組む。また、市電・市バスのバリアフリー化やバス停の上屋整備、観光客等が気軽に移動できる周遊バスの運行やコミュニティサイクルの運営など、公共交通の環境整備や来街者の回遊性向上にも引き続き取り組む。さらに、九州新幹線からの二次アクセスの充実や回遊性の向上を図るため、鹿児島ならではの特色ある公共交通である路面電車の観光路線新設に向けた検討を行う。

(3) フォローアップの考え方

毎年度、事業の進捗状況の調査を行い、状況に応じて事業促進などの改善措置を講じる。また、計画期間満了時に取組の検証・評価を行い、引き続き中心市街地活性化の効果的な推進を図るものとする。

〔2〕 具体的事業の内容

(1) 法に定める特別の措置に関連する事業

該当なし

(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

該当なし

(2) ②認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>[事業名] 鹿兒島駅周辺都市拠点総合整備事業（道路、地域生活基盤施設、高質空間形成施設）【再掲】</p> <p>[内容] ・市道上本町磯線道路改良（交通広場整備含む） ・鹿兒島駅前広場整備 ・鹿兒島駅自由通路整備</p> <p>[位置] 鹿兒島駅周辺地区</p> <p>[実施時期] H26年度～R4年度</p>	鹿兒島市	<p>駅東西の交通結節機能を強化し、利便性・安全性の向上を図る広場等の整備や、回遊性のある歩行者ネットワークを形成し、にぎわい・交流の創出を図る自由通路整備や道路改良を実施する事業である。</p> <p>本市の北の玄関である鹿兒島駅周辺地区にふさわしい都市空間が形成されるとともに、来街者の利便性や集客力の向上が図られ、にぎわいあふれるまちづくりに寄与するほか、都市機能の集積促進につながることから、中心市街地の活性化に必要な事業である。</p>	<p>[支援措置] 社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業（鹿兒島駅周辺地区（第2期）））</p> <p>[実施時期] H30年度～R1年度</p>	

8章 4章から7章までに掲げる事業及び措置と一体的に推進する事業に関する事項

事業名、内容及び実施時期	実施主体	中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>[事業名] 運賃クレジットカードタッチ決済導入事業</p> <p>[内容] インバウンド需要への対応と公共交通の利用における利便性の向上を図るため、市電・市バスの普通運賃に関するクレジットカードタッチ決済を導入</p> <p>[位置] 中心市街地</p> <p>[実施時期] R4年度～</p>	<p>鹿児島市</p>	<p>中心市街地への来訪者が移動手段として利用する市電・市バスにおいて、普通運賃をクレジットカードタッチ決済で支払うことができるようにするとともに、クレジットカードの特性を生かし、乗降データ、利用者の属性データ、乗降前後の消費データをビッグデータとして分析し、当該分析結果をオープンデータ化する事業である。</p> <p>利便性の向上によって来訪者の回遊性の向上が図られるとともに、民間事業者等がオープンデータを利活用することにより地域経済の発展が図られ、にぎわいあふれるまちづくりに寄与することから、中心市街地の活性化に必要な事業である。</p>	<p>[支援措置] デジタル田園都市国家構想交付金</p> <p>[実施時期] R5年度</p>	

(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>[事業名] 鹿児島駅周辺都市拠点総合整備事業（道路、地域生活基盤施設、高質空間形成施設）【再掲】</p> <p>[内容] ・市道上本町磯線道路改良（交通広場整備含む） ・鹿児島駅前広場整備 ・鹿児島駅自由通路整備</p> <p>[位置] 鹿児島駅周辺地区</p> <p>[実施時期] H26年度～R4年度</p>	鹿児島市	<p>駅東西の交通結節機能を強化し、利便性・安全性の向上を図る広場等の整備や、回遊性のある歩行者ネットワークを形成し、にぎわい・交流の創出を図る自由通路整備や道路改良を実施する事業である。</p> <p>本市の北の玄関である鹿児島駅周辺地区にふさわしい都市空間が形成されるとともに、来街者の利便性や集客力の向上が図られ、にぎわいあふれるまちづくりに寄与するほか、都市機能の集積促進につながることから、中心市街地の活性化に必要な事業である。</p>	<p>[支援措置] 都市構造再編集 中支援事業 （鹿児島駅周辺地区（第2期））</p> <p>[実施時期] R2年度～R4年度</p>	
<p>[事業名] 鹿児島駅前停留場整備事業</p> <p>[内容] 鹿児島駅前停留場の整備</p> <p>[位置] 鹿児島駅周辺地区</p> <p>[実施時期] H29年度～R3年度</p>	鹿児島市	<p>鹿児島駅周辺都市拠点総合整備事業と合わせた一体的な市電停留場の整備を行う事業である。</p> <p>電停のバリアフリー化や交通結節機能の強化により、来街者の利便性や集客力の向上が図られ、にぎわいあふれるまちづくりに寄与することから、中心市街地の活性化に必要な事業である。</p>	<p>[支援措置] 社会資本整備総合交付金（都市・地域交通戦略推進事業）</p> <p>[実施時期] H31年度～R2年度</p>	

8章 4章から7章までに掲げる事業及び措置と一体的に推進する事業に関する事項

事業名、内容及び実施時期	実施主体	中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>[事業名] 超低床電車購入事業</p> <p>[内容] バリアフリー対応の超低床車両の導入</p> <p>[位置] 中心市街地</p> <p>[実施時期] H28年度～</p>	<p>鹿児島市</p>	<p>市交通局の電車車両について、全ての人が乗降しやすい超低床電車を計画的に導入し、中心市街地へのアクセス性向上と交通バリアフリーを進める事業である。</p> <p>誰もが利用しやすい公共交通の実現により、来街者の利便性向上や集客力の向上が図られ、にぎわいあふれるまちづくりに寄与することから、中心市街地の活性化に必要な事業である。</p>	<p>[支援措置] 訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業費（交通サービスインバウンド対応支援事業）</p> <p>[実施時期] H30年度</p>	

(4) 国の支援措置のないその他の事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>[事業名] 都市交通システム整備事業</p> <p>[内容] バス停留所への上屋、風防パネル、ベンチの設置</p> <p>[位置] 中心市街地</p> <p>[実施時期] H24年度～</p>	<p>公益社団法人鹿児島県バス協会</p>	<p>中心市街地の主要なバス停留所において上屋、風防パネル、ベンチを整備する事業である。</p> <p>バス停留所の機能向上により、来街者の利便性や集客力の向上が図られ、にぎわいあふれるまちづくりに寄与することから、中心市街地の活性化に必要な事業である。</p>		
<p>[事業名] コミュニティサイクル運営事業</p> <p>[内容] 複数のサイクルポートを配置し、どのサイクルポートでも貸出・返却ができるコミュニティサイクルを実施</p> <p>[位置] 中心市街地</p> <p>[実施時期] H27年度～R4年度</p>	<p>鹿児島市</p>	<p>自家用車等による移動から、「公共交通とコミュニティサイクル」による移動への転換を促進し、温室効果ガスを削減するなど環境にやさしいまちづくりを進めるとともに、市民や観光客の機動性を向上させるため、コミュニティサイクル「かごりん」を運営する事業である。</p> <p>環境にやさしく、観光客等が気軽に移動できるコミュニティサイクルの運営により、回遊性の向上や交流人口の拡大が図られ、にぎわいあふれるまちづくりや魅力ある観光地づくりに寄与することから、中心市街地の活性化に必要な事業である。</p>		

8章 4章から7章までに掲げる事業及び措置と一体的に推進する事業に関する事項

事業名、内容及び実施時期	実施主体	中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>[事業名] シェアサイクル運営事業</p> <p>[内容] 市民や観光客等の環境にやさしい移動手段として、スマートフォンアプリを利用したシェアサイクルを導入し、複数のサイクルポートを配置し、どのサイクルポートでも貸出・返却ができる「かごりん」を運営</p> <p>[位置] 中心市街地</p> <p>[実施時期] R4年度～</p>	<p>鹿児島市</p>	<p>自家用車等による移動から、「公共交通と自転車」による移動への転換を促進し、CO₂排出量を削減するなど環境にやさしいまちづくりを進めるとともに、市民や観光客等の利便性や回遊性を向上させるために運営している「かごりん」に、スマートフォンアプリを利用した新たなシェアサイクルシステムを導入し、運営する事業である。</p> <p>新たなシステムの導入により、利便性や回遊性のさらなる向上が図られるとともに、環境にやさしく、観光客等が気軽に移動できるシェアサイクルの運営により、回遊性の向上や交流人口の拡大が図られ、にぎわいあふれるまちづくりや魅力ある観光地づくりに寄与することから、中心市街地の活性化に必要な事業である。</p>		
<p>[事業名] カゴシマシティビュー事業</p> <p>[内容] 市内観光地周遊バスの運行</p> <p>[位置] 中心市街地</p> <p>[実施時期] H6年度～</p>	<p>鹿児島市</p>	<p>鹿児島中央駅を運行起点に、天文館を経由し、中心市街地内外の観光地を周遊する市内観光地周遊バス“カゴシマシティビュー”を運行する事業である。</p> <p>ユニークな車両自体が観光資源となっており、観光客等が気軽に移動できる周遊バスの運行により、交流人口の拡大や回遊性の向上が図られ、魅力ある観光地づくりに寄与することから、中心市街地の活性化に必要な事業である。</p>		

8章 4章から7章までに掲げる事業及び措置と一体的に推進する事業に関する事項

事業名、内容及び実施時期	実施主体	中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>[事業名] まち巡りバス運行事業</p> <p>[内容] 市内中心部循環周遊バスの運行</p> <p>[位置] 中心市街地</p> <p>[実施時期] H22年度～</p>	<p>鹿児島交通(株)</p>	<p>市内中心部を循環する周遊バスとして、鹿児島中央駅を起終点として観光地（西郷銅像、城山、仙巖園、ドルフィンポート等）、港、いづろ・天文館地区を結び運行する事業である。</p> <p>鹿児島を訪れる観光客等が気軽に移動し観光していただく周遊バスの運行により、回遊性の向上や交流人口の拡大が図られ、魅力ある観光地づくりに寄与することから、中心市街地の活性化に必要な事業である。</p>		
<p>[事業名] 低公害低床型バス購入事業</p> <p>[内容] 低公害低床型バスの導入</p> <p>[位置] 中心市街地</p> <p>[実施時期] H17年度～</p>	<p>鹿児島市</p>	<p>市交通局の路線バス車両について、バリアフリーに対応し、全ての人が乗降しやすく、かつ排出ガス抑制や低燃費等の性能を併せ持つ低公害低床型車両への計画的な購入を進める事業である。</p> <p>誰もが利用しやすい公共交通の実現により、来街者の利便性向上や集客力の向上が図られ、にぎわいあふれるまちづくりに寄与するものであり、中心市街地の活性化に必要な事業である。</p>		

8章 4章から7章までに掲げる事業及び措置と一体的に推進する事業に関する事項

事業名、内容及び実施時期	実施主体	中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>[事業名] 明治維新 150 周年 記念電車製作事業</p> <p>[内容] 既存車両 1 両の内 外装の改修</p> <p>[位置] 中心市街地</p> <p>[実施時期] H30 年度</p>	<p>鹿児島市</p>	<p>明治維新 150 周年を記念して、次の時代に向けた魅力ある電車を製作し、新たな観光の目玉とする事業である。</p> <p>この事業の実施により、路面電車の一層の魅力発信が図られ、にぎわいあふれるまちづくりや魅力ある観光地づくりに寄与することから、中心市街地の活性化に必要な事業である。</p>		
<p>[事業名] 新型花電車整備事業</p> <p>[内容] おはら祭を彩る花 電車の新車両を整 備</p> <p>[位置] 中心市街地</p> <p>[実施時期] R2 年度～R4 年度</p>	<p>鹿児島市</p>	<p>おはら祭を彩る鹿児島の風物詩として広く愛されてきた花電車の新車両を整備する事業である。</p> <p>おはら祭の新たなアピールポイントとすることで路面電車と本市のイベントの魅力発信が図られ、にぎわいあふれるまちづくりや魅力ある観光地づくりに寄与することから、中心市街地の活性化に必要な事業である。</p>		

8章 4章から7章までに掲げる事業及び措置と一体的に推進する事業に関する事項

事業名、内容及び実施時期	実施主体	中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>[事業名] 路面電車観光路線 検討事業</p> <p>[内容] ウォーターフロント 地区への観光路 線新設の検討</p> <p>[位置] 上町・ウォーターフ ロント地区</p> <p>[実施時期] H23 年度～</p>	<p>鹿児島市</p>	<p>かごしま水族館や桜島フェリーターミナル、種子・屋久高速船旅客ターミナル等がある鹿児島港本港区への路面電車観光路線新設に取り組む事業である。</p> <p>新幹線からの二次アクセスの充実により、回遊性の向上が図られるとともに、鹿児島らしい雄大な景色を楽しめる新たな魅力づくりにより、交流人口の拡大が図られ、にぎわいあふれるまちづくりや魅力ある観光地づくりに寄与することから、中心市街地の活性化に必要な事業である。</p>		

◇4から8までに掲げる事業及び措置の実施箇所

